

2020年度第1回微生物検査・感染症委員会 Zoom会議 議事録

日 時：2020年5月21日（木） 18:00～19:00

参加者：柳原 克紀、高橋 聡、豊川 真弘、渡 智久、佐々木 雅一、中村 竜也、平本 卓、
静野 健一、河村 佳江、森下 奨太、村上 忍、大前 喜央、横山 僚、瀬野 誠、
江並 美香、田村 眞弓、田島 久大、杉山 雅英、曾家 義博、宍戸 迅人、
久保 亮一、波多 宏幸、木村 由美子
横田 浩充（第52回大会長）、石川 真弓（学会事務局）

1. 第3回微生物検査・感染症技術セミナーについて

柳原委員長より、今回のセミナーの概要について説明がありタイトルは案の通り「新型コロナウイルス感染症の検査と感染管理」に決定した。また、横田会長より、本日（5/21）午後に開催された JACLaS との会議にて本セミナーを JACLaS との共催セミナーにしたいご意向あり。お受けすることとなった。

講演に関しては、まず、「新型コロナウイルス感染症の検査について」と題し、柳原委員長より遺伝子検査だけでなく、抗原・抗体検査を含めた総論的な話をしていただき、次に、今回の新型コロナウイルス感染症の遺伝子検査に携わった経験のある4つの施設（札幌医科大学附属病院、東邦大学、京都大学医学部附属病院、慶応義塾大学病院）に、検査装置（試薬）の比較や精度管理の内容を含めた講演をお願いすることとなった。

実技に関しては、案としてあがっていた日本ベクトン・ディッキンソン、ベックマン・コールター、栄研化学、バイオメリュー・ジャパン、極東製薬、東洋紡の6社に展示（実技）の可否を確認、6社とも可能（一部の企業は保険適応となれば可能）とのお返事をいただいた。その他、ミズホメディアー、プレシジョン・システム・サイエンス、日水製薬、シスメックス、杏林製薬、富士フィルム和光純薬などの試薬や装置が候補としてあがった。

ミズホメディアーに関しては豊川副委員長、プレシジョン・システム・サイエンスについては高橋副委員長に展示（実技）の可否など確認していただくこととなった。

2. 新任および退任委員について

新任の委員として、京都大学医学部附属病院検査部・感染制御部の長尾 美紀先生を申請予定（6月の理事会へ）。その他、退任や所属等の変更などなかった。

3. その他

特になし

以上